

# 01

## 実施計画 2030 の位置付け

1. 将来都市像と政策目標
2. 総合計画と実施計画 2030 の関係
3. 計画期間

# 第1章 実施計画 2030 の位置付け

## 1. 将来都市像と政策目標

社会が成熟するとともに、人口減少の本格化や少子高齢化の進行、深刻な気候危機による大規模な自然災害の多発等、多くの新たな課題が顕在化しています。こうした課題に対応し、次代に責任を果たすことで、茅ヶ崎市が今後も持続可能なまちであり続けるため、令和3(2021)年度から10年間を計画期間とする茅ヶ崎市総合計画(以下「総合計画」という。)では、将来の都市像を次のとおり定めています。

【茅ヶ崎市の目指す将来の都市像】

### 笑顔と活力にあふれ みんなで未来を創るまち 茅ヶ崎



また、将来都市像の実現に向けて長期的な展望にたち、10年間の総合的な政策展開の方向性として、7つの分野における政策目標と、それらの実現を支える行政経営の政策目標を合わせ、8つの政策目標を次のとおり定めています。

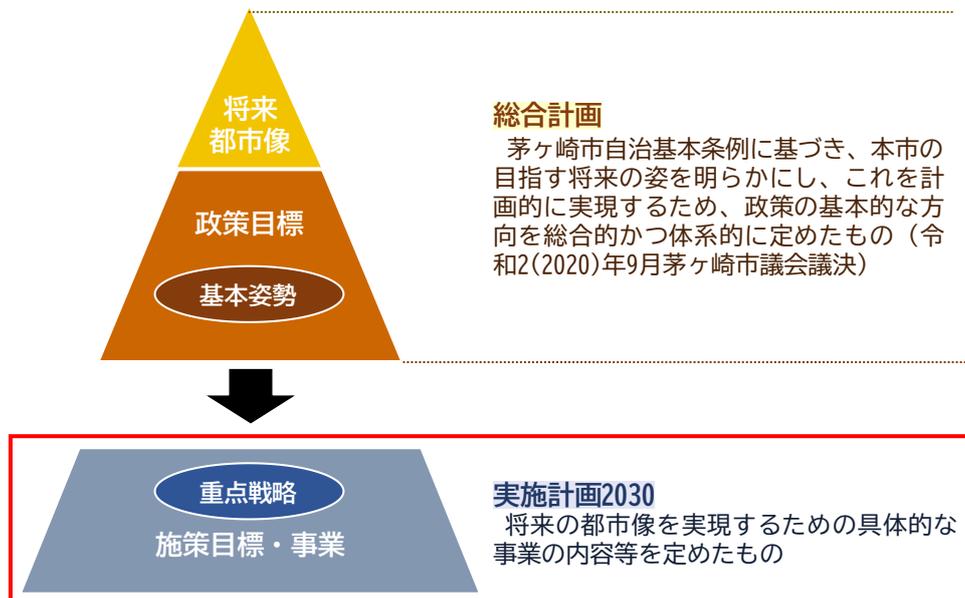
政策目標1	子どもが希望を持って健やかに成長し、次代を担うひとが育つまち	政策目標 将来都市像の実現に向けた行政経営
政策目標2	地域が活力にあふれ、交流とにぎわいのあるまち	
政策目標3	共に見守り支え合い、誰もが健康に暮らすまち	
政策目標4	誰もがいつでも学べ、生きがいを持って自分らしく暮らすまち	
政策目標5	豊かな自然と共存し、心地よい生活環境のあるまち	
政策目標6	安全で安心して暮らせる、強くしなやかなまち	
政策目標7	利便性が高く、魅力的な都市空間が整うまち	

総合計画に定める政策目標

## 2. 総合計画と実施計画 2030 の関係

茅ヶ崎市実施計画 2030（以下「実施計画 2030」という。）は、総合計画において、次のとおり位置付けられています。実施計画2030では、短・中期的な方策の方向性である「施策目標」と、実現の具体的な手段である「実施計画事業」を定めます。

また、実施計画2030は、社会情勢の変化等に柔軟に対応できる計画とするとともに、計画期間中に特に重点的かつ分野横断的に取り組むべきテーマを「重点戦略」として位置付け、メリハリのある計画推進に取り組みます。



### 3. 計画期間

実施計画2030の計画期間は、令和8(2026)年度から12(2030)年度までの5年間とします。

